



鹿水のSDGs



【取り組み5：配管洗浄薬品を用いた設備の安心安全管理】

1. 循環式浴槽のレジオネラ対策

多くの人々が利用するホテル・温泉・プール等の設備では循環ろ過装置等が使用されています。そのまま使用していると人の皮脂成分や浴槽水の成分が配管内で徐々に付着・蓄積していきます。これらを除去しないしていると、蓄積物（バイオフィルム）の元でアメーバが発生し、その内部で**レジオネラ属菌**が増殖、それが浴槽内に流れ込み**レジオネラ症**などの感染症を引き起こす原因となります。

施設の管理者は、日頃から徹底した衛生管理を行う必要があります。

2. 浴槽水の除菌と洗浄の決定版「ハイライトSPAシリーズ」

弊社が提案させていただいております「ハイライトSPAシリーズ」は、従来の水質管理で使用されてます次亜塩素酸よりも優れた殺菌・消毒効果、使用上での安全性に特徴があります。

【特徴】

- ・ 強力な清澄効果があり、入浴施設内の水の濁りを抑えます。
- ・ レジオネラ対策としても有効な、優れた除菌効果があります。
- ・ 有効塩素量が多く、殺菌消毒効果が持続されます。
- ・ 皮膚への刺激性が低い弱酸性であり、安全に使用いただけます。
- ・ 次亜塩素酸を使用するときの塩素臭が、殆ど気にならない状態です。



【商品種類】

- ・ 素早く溶解して効果を発揮する速溶性顆粒タイプ
- ・ 専用溶解器に投入して薬品の濃度を調整できる溶解性錠剤タイプ
- ・ 配管内の清掃・洗浄で有効な配管洗浄剤タイプ等を取り備えております。



3. 水質管理の重要性

公衆浴場及び旅館業における衛生管理等については「公衆浴場における衛生等管理要領等について」の改正に伴い「循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル」も改正されました。

公衆浴場における水質基準は、以下の通りです。

項目	原水・原湯・上り用湯・上り用水	浴槽水
pH値（水素イオン濃度）	5.8～8.6	—
大腸菌	検出されないこと	1個/mL以下
過マンガン酸カリウム消費量	10mg/L以下	25mg/L以下
色度	5度以下	—
濁度	2度以下	5度以下
レジオネラ属菌	検出されないこと（10CFU/100mL未満）	

* 浴槽水の消毒については塩素系薬剤を使用し、遊離残留塩素を0.4mg/L程度を保ち、最大で1.0mg/Lを超えないように努める。

* 浴槽管理に関するご用命は・・・



鹿児島水処理株式会社

〒891-0115 鹿児島市東開町4番地109

☎099-260-1211



HPはこちら